［キャッシュ・フロー計算書関係］

1．資金の期末残高の貸借対照表科目別の内訳

現金及び預金勘定	3,873,655,301円
△現金及び預金勘定に含まれる定期預金	△20,000,000円
資金期末残高	3,853,655,301円

2．重要な非資金取引

①　寄附による資産の取得	6,075,792円
②　固定資産の除却	165,701,095円

③　独立行政法人水産大学校からの承継

平成28年４月１日に統合した独立行政法人水産大学校より承継した資産及び負債の主な内訳は次のとおりであります。また、統合により増加した資本金及び利益剰余金はそれぞれ8,601,082,165円及び358,181,272円であります。

統合により承継した資産・負債

流動資産	719,009,100円
固定資産	10,832,466,664円
資産合計	11,551,475,764円
流動負債	385,458,107円
固定負債	2,206,754,220円
負債合計	2,592,212,327円

［行政サービス実施コスト計算書関係］

引当外退職給付増加見積額のうち、64,478,055円については国及び地方公共団体からの出向職員に係るものであります。

［重要な債務負担行為］

該当する事項はありません。

［重要な後発事象］

該当する事項はありません。

［行政サービス実施コストに準ずる費用関係］

独立行政法人会計基準第24の項目には該当しないが、行政サービス実施コストに準ずる費用は次のとおりであります。

筑波共同利用施設から提供を受けている受益の費用	36,359,116円

［金融商品の時価等に関する注記］

1．金融商品の状況に関する事項

資金運用については短期的な預金及び公社債等に限定しております。

2．金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

	貸借対照表計上額	時　価	差　額
⑴現金及び預金	3,873,655,301	3,873,655,301	—
⑵未収金	2,111,565,431	2,111,565,431	—
⑶投資有価証券	510,336,892	508,962,470	(1,374,422)
満期保有目的債券	510,336,892	508,962,470	(1,374,422)
⑷未払金	(2,688,088,722)	(2,688,088,722)	—
⑸設備関係未払金	(877,861,890)	(877,861,890)	—

(注)　負債に計上されているものは、(　) で示しております。

（注１）　金融商品の時価の算定方法並びに有価証券等に関する事項

⑴　現金及び預金、⑵　未収金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

⑶　投資有価証券

これらの時価について、債券は取引金融機関から提示された価格によっております。

⑷　未払金、⑸　設備関係未払金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

［資産除去債務に係る注記］

1．資産除去債務の内容についての簡潔な説明

当機構は、平成13年４月１日及び平成15年10月１日に国から現物出資を受けた庁舎等について、当該施設の廃棄に当たり石綿障害予防規則によりアスベストを、土壌汚染対策法により土壌汚染を、放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律により放射性同位元素を除去する義務について資産除去債務を計上しております。

2．支出発生までの見込期間、適用した割引率等の前提条件

資産除去債務の見積りにあたり、使用見込期間は耐用年数、割引率は国債金利を採用しております。

3．資産除去債務の総額の期中における増減内容

当事業年度末における資産除去債務残高は、期首残高30,378,128円と時の経過による資産除去債務の調整額582,233円の合計30,960,361円であります。

4．資産除去債務の見積りを変更したときは、その変更の概要及び影響額

見積りは変更しておりません。

5．資産除去債務は発生しているが、その債務を合理的に見積もることができないため、貸借対照表に資産除去債務を計上していない場合には、当該資産除去債務の概要、合理的に見積もることができない旨及びその理由

当機構は、本部事務所オフィス及び土地等に係る賃貸借契約等に基づき、当該物件の退去又は返還時における原状回復に係る債務を有しておりますが、当該物件の退去又は返還等は、当機構の意思決定に加えて、国や地方公共団体等の意思を考慮して判断されることになるため、その時期を予測することは困難であることから、資産除去債務を合理的に見積ることができず、当該債務に見合う資産除去債務は計上しておりません。

［不要財産に係る国庫納付に係る注記］

1．北海道区水産研究所斜里さけます事業所北見施設

①	資産種類		土地	建物	構築物
②	資産名称		土地	ふ化室兼養魚飼育兼用池上家外	門戸外
③	帳簿価額	⑴取得価額（円）	65,000,000	73,448,198	16,266,760
		⑵減価償却（円）	—	25,419,139	6,083,490
		⑶帳簿価額（円）	56,450,000	39	13